



地域

和賀正義 議員 (MIRAI)

ミズベリング in 柴山沼から新たな展開を

答弁…柴山沼の魅力化に向けた整備を検討する

問 柴山沼の魅力をより多くのかたに知っていただきたい。ミズベリングin柴山沼が今年で4回開催され、何を果たしたのか。今後、地域資源として最大限活用するために、補助金や助成金を活用し、桟橋の整備や駐車場などの充実を図ってはどうか。

答 柴山沼の活用方法や魅力化を考える中で、地元団体主催で実施したところ、市外でカヌー体験等のウォータースポーツアクティビティを実施する団体と協力関係を築けた。今後、他市の例を参考に、埼玉県のみならず創造資金等の活用を念頭に桟橋や駐車場の整備を検討する。



ミズベリングin柴山沼

商工 駅周辺の活性化と今後を見据えて

答弁…店舗所有者等の意見を伺い、検討する

問 駅周辺の飲食店や小売店の廃業が続く中、駅周辺の空き店舗出店支援事業について、補助対象条件を見直してはどうか。また、空いている土地や空き家・空き店舗等銀行跡地等工事中の広場などを活用して、定期的に屋台村やイベントなどを行ってはどうか。

答 補助対象を拡大するためには、さまざまな課題を解決する必要があるが、空き店舗に係る調査を行いながら、店舗所有者などの意見を伺い、支援の在り方を検討していく。イベント開催については、市民団体等と連携を図り、協働しながら実施につなげていく。



選挙

菱沼あゆ美 議員 (公明党)

期日前投票所の増設や工夫を

答弁…投票環境の向上に多方面から努めていく

問 7月の国政選挙では、期日前投票所を、はびすしらおかの狭い所に設けた。この経験を生かし、次回は増やせないか。そして、立会人のなり手不足の解消のために、公募をしてはどうか。また、記載台に掲示される名簿の文字が小さい場合、拡大することは可能か。

答 期日前投票所の増設はシステム環境の整備、会場や人員確保の面から現状では困難である。他自治体の事例等を引き続き研究していく。公募については統一地方選挙で実施する。市で独自に名簿の文字拡大はできないが、投票環境の向上に多方面から努めていく。



期日前投票所(はびすしらおか)

福祉

緊急時通報システムの障がい者枠の拡充

答弁…今後の動向を注視していきたい

問 65歳未満のひとり暮らしの障がい者の支援として、急病や事故などがあつたときに、ボタンを押すことで通報できる緊急時通報システムがある。対象は身体障害者手帳1～3級を持つ人のみ。孤独・孤立支援として、知的障害と精神障害も対象とすべきではないか。

答 知的障害や精神障害をお持ちのかたは、他の福祉サービスの利用や、施設入所等のかたも多い。また、在宅のかたは比較的自立度が高く、現時点ではニーズは高くないものと想定している。他市町の状況や利用ニーズ等を踏まえ、今後の動向を注視していく。